

四季折々に姿を変える

杉野スキー場

No.29



杉野スキー場は、昔は今のスキー場よりも少し狭く100メートルくらいの長さでした。ここでは、毎年校内スキー大会をしていました。また旧伊香郡で行われたスキー大会のための練習もしていました。

今のスキー場ができたのは、昔大きな台風の影響です。被害の大きさからもう手のつけようのない状態になってしまったので、杉野の自治体の方々にも協力していただき、今の形になりました。

新スキー場では、小学生を中心にスキー教室に利用したりしていますが、冬以外の季節にも、春はヨモギやフキなどの山菜を採れます。真年5月にある横山岳開きでは、スキー場で採れたヨモギを使ってお菓子を作り、販売した年もありました。

他にもスキー場を探索し、いろいろな生命を発見できる場所としても利用しはじめています。

【選んだ理由】

僕は、小学生1年生の頃からスキー場で自然と触れ合い、親しみがあったのでこのスキー場だったので選びました。また、スキー場は、現在の新しい校舎になる前からあり、地域の方々が、杉野の子どもたちに少しでも冬の活動場所として提供して下さった歴史もあることから杉野百景に登録したいと思いました。